

## ■概要

本装置はRS485信号を受信し、受信した電文をELTRES通信でデータ伝送します。計測機器やセンサーなどのRS485外部出力に直接接続し、様々な機器の無線化（ELTRESデータ伝送）を実現します。

## ■特長

### 1. 伝送モードの切替え

接続機器に応じて、4つの伝送モードを選択できます。

伝送モード	詳細
標準伝送モード	弊社標準フォーマットで入力/出力（当社機器 CH001 互換）
緯度経度伝送モード	GNSSにより取得した緯度経度情報を伝送。接続機器は不要
テキストデータ伝送モード <sup>*1</sup>	シリアル入力した電文を最大16バイトまで出力
指定モード（ <sup>*1</sup> オプション）	特定フォーマットを最大10モードまでカスタマイズ可能

### 2. 定期送信間隔設定

送信間隔を1分～24時間で設定可能。

### 3. トリガー出力

定期送信時刻のX秒前に外部機器向けにトリガー信号を出力し、外部機器がトリガーにより起動、データ出力などを行うことで省電力化が可能。

### 4. トリガー入力

外部機器からのトリガー信号を受け、定期送信時刻に関わらずデータ送信を開始。起動と最短送信間隔でのデータ送信処理を実行。トリガー入力中は最短送信間隔での送信を継続。

### 5. シリアルデータ入力

データ入力待機時間を設定し、定期的にシリアルデータを連続して入力、伝送出力が可能。  
例：外部機器が1分毎に出力するシリアルデータを本装置に入力し、1分毎にデータを伝送。

### 6. バッテリー駆動

SLEEPモード時の消費電流は1mA。トリガー機能と送信間隔の選定により、省電力で運用可能。



## 主な事例

- 某自治体、地下水位データの送信

## 上位通信

- ELTRES
- センサー電源間欠電源機能 有

